



政策会議



# 2024年度 調布市議会 第1回定例議会

調布市議会議員 いそべ隆 調布ミライ政策会議

第一回定例会は令和6年度の予算が中心となったとても大切な定例会になります。過去最大、1065億円余の予算が組まれており、新たな施策も始まりますので是非ご覧ください。

私いそべは基本的施策に対する質問を調布ミライ政策会議として行いました。今号に概要を掲載してありますので是非ご覧ください。会期中、ウィルス性の結膜炎に感染してしまい、自宅療養を余儀なくされ、委員会は全てオンライン中継を見るのみでした。今後はしっかりと体調管理に留意して参ります。

## 令和6年 第1回調布市議会定例会会期日程

2月27日(火)	本会議	開会
2月28日(水)	委員会	
2月29日(木)	休会	一般質問準備日
3月 1日(金)	本会議	市長提出議案上程
3月 2日(土)～3日(日)	休会	
3月 4日(月)	本会議	基本的施策に対する代表質問
3月 5日(火)	本会議	基本的施策に対する質問 (調布ミライ政策会議)
3月 6日(水)	休会	
3月 7日(木)	本会議	市政に関する一般質問
3月 8日(金)	本会議	市政に関する一般質問
3月 9日(土)～11日(月)	休会	
3月12日(火)～14日(木)	委員会	常任委員会
3月16日(土)～17日(日)	休会	
3月19日(火)	委員会	議会運営委員会
3月20日(水)～24日(日)	休会	
3月25日(月)	本会議	閉会

## 調布市令和6年度予算

一般会計予算 **1065億円**

前年度比67億3000万円、6.7%増

歳入 **1065億円**

市債 35億1800万円



歳出 **1065億円**

公債費 39億6123万円



衛生費 70億9396万円

その他 40億2558万円

### トピックス

- ・ 1065億円は過去最高額
- ・ 特殊詐欺被害防止に向けた対策(サギバト隊、オートコールシステム等)
- ・ 市内の擁壁・がけの安全対策
- ・ 市立小・中学校の給食費の無償化
- ・ デイセンターまなびや国領、ワークライフカレッジすとかの開設
- ・ 鉄道敷地の整備
- ・ 自転車等駐車場における混雑情報の発信
- ・ 公共施設への再生可能エネルギー100%電力の導入(46施設)
- ・ 深大寺・佐須地域の里山、水辺環境の保全
- ・ 活用・図書館でのICタグシステムの導入

詳しくは→  
市HPにて



発行:  
調布ミライ政策会議  
(代表いそべ隆)  
仙川事務所  
〒182-0002  
調布市仙川町1-15-30南ビル1F

編集:  
調布ミライ政策会議事務局

ご意見などお寄せください。  
mail: info@chofumirai.com

## 基本的施策に対する質問

### ・学校教育環境の拡充

様々な分野の知識や技術、経験をもった市民の方々に学校教育に生かし、地域全体での子育ては犯罪・災害時にも対応ができる効果も期待できると感じる。地域に開かれた学校とは？

**市長** 全小・中学校に地域学校協働本部を設置。昨年度コミュニティ・スクールの導入を開始した3校では、保護者代表、地域住民代表、地域コーディネーターなどを委員とした学校運営協議会において協議を行い、多様な活動につなげている。

### ・深大寺・佐須地域の保全

当該エリアは市・市民・団体がビジョンを共有し、バランスを保った運用をお願いしたい。また「災害時の防災空間」としての有用性は？

**市長** 当該エリアにおいての4つの基本方針は「都市農業の営農継続・自然環境の保全活用・地域環境資源の大切さの共有・環境保全活動の充実」に沿った施策を実施。またマインズ農業協同組合と「災害時における応急対策に関する協定」を締結。



### ・災害時のライフライン損壊への備え

能登半島地震で活躍したトイレカーを調布市でも。またキッチンカーは、避難生活に彩りを与え、フェーズフリーの観点でも市との連携は？

**市長** 水道は、市内の全避難所に急給水栓を整備。生活用水は、防災井戸を避難所に設置。個人所有井戸も災害時協力井戸として指定。トイレカーの導入を予定。更に様々な協定を企業、団体等とも締結している。キッチンカーとの協定は予定していないが、他団体の事例も参考にしている。

### ・地域ゆかりの文化の保存と継承

深大寺は国宝仏釈迦如来像をはじめとした歴史・文化・自然と大変重要なもの。今後の利活用は？

**市長** 令和元年からは白鳳院の建立を予定し、周辺環境整備の一環として深大寺通りの整備を新たに、街なみ環境整備事業に位置づけた。視認性確保のための電柱移設に向けた検討も行っている。

### ・古民家等の保存と活用

現在ある国指定史跡、国登録有形文化財、市指定の神社仏閣建や建造物、指定以外の古民家、等の保存と活用は？

**市長** 民間が所有したり活用されている物もあり、現況に応じた保存と活用の取組が必要と認識している。

### ・積極的な市政情報の発信

市民委員だけではなく、より多くの市民が早い段階から様々な計画に参画できるような仕組みにできないか？

**市長** 対象事業の性質などを踏まえながら、市民参加手法を活用してきた。今年度からスタートさせた基本構想の策定に当たっては、「総合計画策定方針」の検討段階から広く市民の意見を伺いつつ内容の整理を行い、市民委員と共に基本構想に関する協議を重ねた。

## 市長提出議案に対する討論

(令和6年度調布市一般会計予算)

**いそべ=賛成** ・歳入 緩やかなコロナ禍からの回復を感じるが、中小個人事業主は原材料高騰、燃料費の高騰の影響を受けている。引き続き支援が必要。・歳出 環境分野の予算増を評価/深大寺佐須地域の農の風景育成には行政・管理団体・地域で運用を話し合える“場”の設立を要望/小中高の給食無償化は評価。今後オーガニック化も要望/総合福祉センター移転問題は進行しているが、今後も話し合いの継続を/新たな障害者の外出支援策は評価するが、各人への対応には十分な配慮を/防災・防犯に関して自衛官や警察官といった専門の職員がいることを高く評価。

## 災害ボランティア体験記

4/21に石川県輪島市門前に調布ミライ政策会議として炊き出しボランティアに行きまして。多くの方からご支援、ご寄付をお預かりし、皆様の想いを被災地に届けて参りました。現地は落ち着きを取り戻しつつありましたが、今回の炊き出しは一服の清涼剤になったのではないのでしょうか？被災地の皆様の一瞬も早い復興を心よりご祈念申し上げます。活動報告はミライ塾の中でも行っていますので是非ご覧ください。

詳しくは調布ミライ塾Youtubeチャンネル→

